

評価構成

以下の構成で評価を行いました。

ソフトウェア構成

Redhat Enterprise Linux 6 Server	6.5 x86 (kernel-2.6.32-431.el6.i686) / 6.5 x86_64 (kernel-2.6.32-431.el6.x86_64)
Redhat Enterprise Linux 7 Server	7.1 (kernel-3.10.0-229.el7.x86_64)
CentOS 6	6.5 for i386 (kernel-2.6.32-431.el6.i686) / 6.5 for x86_64 (kernel-2.6.32-431.el6.x86_64)
CentOS 7	7.1 (kernel-3.10.0-229.el7.x86_64)

ハードウェア構成 (詳細はハードウェア製品情報を参照してください。)

	単体構成(オンボードSATA)	RAIDコントローラ構成
BIOS	5.0.2008	
BMC	02.08	
CPU	Intel® Xeon® Processor E5-2603v3 1.60GHz	
MEMORY	DDR4-2133 Registered DIMM 4GB x 2	
RAID Controller	-	RAIDコントローラ(1GB, RAID 0/1/5/6)
HDD	2.5型 SATA 500GB x 2	2.5型 SAS 300GB X 4
VIDEO	Matrox G200e pilot	
LAN	1000BASE-T x 4	
USB	5 x USB3.0, 3 x USB2.0	

動作確認結果

○: 当該ディストリビューションで動作可能

項目	確認結果	確認方法	注意事項など
インストール	○	グラフィカルインストールできる事を確認	注意/制限事項をご覧ください
CPU	○	/proc/cpuinfo にて、動作周波数、論理CPU数を確認	特にありません
メモリ	○	/proc/meminfo にて総容量を確認	特にありません
キーボード/マウス	○	X Window Systemでの動作を確認	特にありません
LAN	○	(1)	注意/制限事項をご覧ください
ビデオカード	○	X Window Systemでの動作を確認(TFT液晶ディスプレイ17型-Lを使用)	特にありません
FAN障害	○	ipmievd にて、FAN障害を検出できる事を確認	特にありません

周辺機器確認結果

○: 当該ディストリビューションで動作可能

営業形番	名称	確認結果	確認方法
TN8151-123T	内蔵DVD-ROMドライブ	○	(1)
TN8160-97T	外付DVDSuperMULTIドライブ	○	(1)
TN8160-91T	外付DVD-ROMドライブ	○	(1)
TN8151-125T	内蔵RDX(USB)	○	(11)
TN8104-154T	1000BASE-T 接続 LOM カード(4ch)	○	(1) (2) (6)
TN8104-155T	10GBASE-T 接続 LOM カード(2ch)	○	(1) (2) (6)
TN8104-156T	10GBASE-SFP+(2ch)+1000BASE-T(2ch) LOMカード	○	(1) (2) (6)
TN8104-150T	1000BASE-T 接続ボード(1ch)	○	(1) (2) (6)
TN8104-151T	1000BASE-T 接続ボード(2ch)	○	(1) (2) (6)
TN8104-152T	1000BASE-T 接続ボード(4ch)	○	(1) (2) (6)
TN8104-149T	10GBASE接続基本ボード(SFP+/2ch)	○	(1) (2) (6)
TN8103-179T	RAIDコントローラ(2GB, RAID 0/1/5/6)	○	(2)
TN8118-301T	2.5型PCIe SSD搭載キット	○	(2)
TN8190-157AT	Fiber Channel コントローラ(1ch)	○	(5)
TN8190-158AT	Fiber Channel コントローラ(2ch)	○	(5)
TN8103-142T	SASコントローラ	○	(5)
TN8142-22AT	無停電電源装置(750VA)(ラックマウント用)	○(※1)	(7)
TN8142-33T	無停電電源装置(1200VA)(ラックマウント用)	○(※1)	(7)
TN8142-41T	無停電電源装置(1500VA)(ラックマウント用)	○(※1)	(7)
TN8142-42T	無停電電源装置(3000VA)(ラックマウント用)	○(※1)	(7)
TN8142-38T	無停電電源装置(2400VA)(ラックマウント用)	○(※1)	(7)

(※1) 使用したPowerChute Business EditionのバージョンはV9.1.1です。

注意/制限事項

上記構成で評価した結果の注意/制限事項は以下の通りです。

- 4KB sector HDDについて
4KB sector HDDは使用できません。512B sector HDDをご使用ください。
- インストールについて
各OSでサポートするBoot ModeとX2APICの設定については、システム構成ガイドを参照してください。
RHEL6/CentOS6の場合には、tbootパッケージをインストールしないでください。起動障害の原因となります。
- Linux用RAIDユーティリティについて
RAIDシステムやRAIDコントローラの障害監視や管理をされる場合には、Linux用RAIDユーティリティをご利用ください。
- サーバー管理について
MAGNIA R3520cのBMC(Baseboard Management Controller)は、ご利用いただくディストリビューションのIPMI(Intelligent Platform Management Interface)に対応しています。サーバー管理に必要なIPMIのさまざまな機能を利用するためには、IPMI機能を有効にしてください。
- USBデバイスについて
コンピューターの立ち上げやシャットダウンを行う場合には、USB機器を外してください。USB機器を装着したままで、コンピューターの立ち上げやシャットダウンを行うと、途中で停止することがあります。
- LANについて
kernel-2.6.32-431.el6では、リンクアップに失敗する等の既知の不具合があります。Kernel-2.6.32-431.1.2.el6以降の最新版カーネルを使用してください。